

会 議 録

- 1 附属機関の会議の名称 令和元年度第1回総合教育研究所運営委員会
- 2 開催日時 令和元年7月24日（水） 午前10時00分から午前11時00分まで
- 3 開催場所 水戸市総合教育研究所 研究室5・6
- 4 出席した者の氏名
 - (1) 委員 深見 晋, 鬼澤 真寿, 志田 由美子, 田口 暁美, 田所 敏子, 萩野 元弘, 鈴木 信子, 佐藤 誠二, 助川 公継, 小川 哲哉
 - (2) 執行機関 萩谷 孝男, 小川 佐栄子, 矢口 智之, 蓮沼 邦彦, 玉井 康浩, 三好 正高
 - (3) その他
- 5 議題及び公開・非公開の別
 - (1) 令和元年度総合教育研究所運営方針及び事業について（公開）
- 6 非公開の理由
- 7 傍聴人の数（公開した場合に限る。） 0人
- 8 会議資料の名称
令和元年度第1回水戸市総合教育研究所運営委員会
- 9 発言の内容

執行機関 ただいまから、令和元年度第1回水戸市総合教育研究所運営委員会を開催いたします。

はじめに、委嘱状につきましては、委員の皆様が席にいらっしゃいますので、御査収くださいますようお願いいたします。

なお、委嘱の期間につきましては、これまでの任期の関係から令和元年6月7日から1年間となりますので、御了承くださいますようお願い申し上げます。

続きまして、総合教育研究所所長の萩谷より御挨拶を申し上げます。

執行機関 (あいさつ)

執行機関 次に、運営委員会委員の皆様がたの御紹介を行いたいと思います。お手元の委員名簿に準じまして、____委員から自己紹介をお願いしたいと存じます。

委員 (名簿順に自己紹介)

執行機関 ありがとうございます。続きまして、当研究所の出席職員について紹介させていただきます。

執行機関 (職員自己紹介)

執行機関 次に、当運営委員会の出席状況ですが、10名の委員のうち、10名の委員が出席しております。水戸市総合教育研究所条例第8条第2項に規定する定足数、2分の1以上に達しておりますので、本会議が成立していることを御報告させていただきます。また条例第7条第3項により、「運営委員会に、委員の互選により委員長及び副委員長を置く。」ことになっておりますが、委員長、副委員長の選出については、いかがいたしましょうか。

委員 (事務局に一任との声)

執行機関 それでは、当運営委員会では、慣例によりまして、委員長に水戸市教育会の代表者を、副委員長には水戸市学校長会の代表者を選出してまいりましたので、本年度におきましても、同様に御提案させていただきます。

委員 (異議なしとの声)

執行機関 それでは、委員長を____様、副委員長を、____様をお願い申し上げます。委員長、副委員長には、前の席へ御移動くださいますようお願いいたします。

それでは、改めまして委員長から御挨拶をお願いいたします。

委員長 (あいさつ)

執行機関 それでは、議事に入りますが、水戸市総合教育研究所条例第8条第1項で「委員長は、会議の議長となる。」と規定されておりますので、____委員長よろしくお願いいたします。

委員長 それでは、議長を務めさせていただきます。早速ですが、次第に基づきまして議事を進めます。「令和元年度総合教育研究所運営方針及び事業について」事務局から一括して説明をお願いします。

執行機関 (令和元年度総合教育研究所運営方針について資料に基づき説明)

執行機関 (水戸スタイルの教育に関する事業について資料に基づき説明)

執行機関 (研究・研修に関する事業について資料に基づき説明)

執行機関 (指導・助言に関する事業について資料に基づき説明)

執行機関 (支援相談に関する事業について資料に基づき説明)

委員長 ただいまの説明について、委員の皆様から御質問、御意見ござ

いましたらお願いいたします。

____委員 水戸市内の学校にタブレットが配置されたという話を聞きました。今デジタル教科書がかなり普及され、各出版社で作成しているところですが、水戸市はデジタル教科書を導入する予算は出ているのかお伺いしたい。

執行機関 学校の物品についての予算については、学校施設課が所管になりまして、各学校に予算を配当しております。各学校はその配当予算の中で選択してデジタル教科書等を購入することになります。

____委員 水戸市学校長会においても、ICT環境の整備ということで、デジタル教科書の配備も要望の一つとして挙げさせていただいております。

____委員 デジタル教科書は高額で毎年改訂があり、導入するにはハードルが高いと思います。また、中身については動画等のさまざまな仕掛けがあり、使いこなすのが難しいです。教えるのは人間なので、うまくICTと連携して、デジタル教科書は補完的に使用するのがよいと思います。

____委員 去年は取手市、今年が高萩市で、いじめに関する重大な事件がありました。いじめの件数としては、どのような傾向があるのかお伺いしたい。

執行機関 最近の数年間につきましては、増えている傾向にあります。細かく丁寧に対応している結果が、件数が増えている要因だと考えています。学校から報告があった事案については、いじめ対応専門班が早期に学校と連携を図りながら、実態把握、支援をしているところ です。

____委員 いじめ対応専門班は、総合教育研究所とは別の組織ですか。

執行機関 総合教育研究所の中に設置しております。

____委員 いじめとともに不登校についても、しっかりと対応しなければならぬ事案になりますが、不登校の傾向についてもお伺いしたい。

執行機関 昨年度の学校に関する電話相談の中で、不登校の相談件数の割合が一番多くなっており、友達関係に関する相談もあります。

____委員 電話相談の中で、いじめに関するものはありますか。

執行機関 いじめに関する相談もあります。

____委員 今年の4月に「隠れ不登校」の数字が出まして、14万人の不登校に対して、「隠れ不登校」は33万人になります。新たな不登校を生まないためにも、今後は「隠れ不登校」をどうするかが課題となります。「ふれあいプラン」と支援相談の関係が、気になりましたので、今回意見させていただきました。

____委員 「隠れ不登校」に関連することになりますが、困ったことに、このようなネーミングは一人歩きして、不登校の件数が増えていく傾向にあります。件数が増えてくると、学校で対応するのが困難になり、不登校を起こさないようなさまざまな仕組みが必要だと思います。いじめの問題についても同様ですが、一番危惧するのは、不登校に対する責任の所在が、全て先生に向かっていくことだと思います。第三者委員会等で先生を悪者にするような風潮もあるので、地域との連携も含めて、先生を守るような仕組みを考えていかなければいけないと感じており、地域の連携の先には、コミュニティ・スクールがあると思います。

____委員 社会の風潮として先生に対する目がかなり厳しいです。「隠れ不登校」については、どのように連携を取るのか、いじめと関係があるのか等のさまざまな要因を考えていく必要があります。総合教育研究所をコーディネーターとして、親・福祉部門・教育委員会が連携すれば、先生も行政のサポートがあるという安心感があります。そうすれば先生も健康を害することなく、仕事に専念できると思います。

執行機関 地域とともにある学校ということで、水戸市では4月から全校に学校運営協議会制度を導入して、コミュニティ・スクールになりました。学校が抱えている課題を地域のかたと一緒に考え解決していく体制が構築できればと思います。また、家庭環境に課題があるケースの対応につきましても、総合教育研究所としても非常に大きな課題だと考えております。予算的な部分で難しいところもありますが、市独自のスクールソーシャルワーカーを配置できればと考えております。県の事業もありますが、配置される人数としては十分ではないので、市独自のスクールソーシャルワーカーを予算要求する方向で現在考えております。

____委員 コミュニティ・スクールについては、今年からということで、水戸市としての特色を出していただければと思います。どちらかと言えば辛口の助言者等さまざまな言い方がありますが、学校応援団としての水戸市独自のコミュニティ・スクールができれば、地域との関係もうまくいくのではないかと思います。

執行機関 地域・保護者の視点を取り入れて、地域の人的・物的資源を活用していければと考えております。先日、第1回の学校運営協議会が終了しており、これから第2回の学校運営協議会が始まるころですが、地域と家庭がどのようにすれば、子どもによりよい環境ができるのか等、積極的な会議での姿勢を伺っているので、今後の広がり期待しながら教育委員会としてもサポートできれ

ばと考えております。

____委員 来年度から水戸市は中核市としてスタートすることになります。県で実施していた研修を水戸市で行うことになりますが、現在の指導主事の人数で対応することはできるのか。また、水戸市の研修に対する方針等が決まっているのであれば、お伺いしたい。

執行機関 おおよその概略の部分をお話させていただきます。来年度から水戸市では、若手教員研修として、初任者・2年次・3年次研修を予定しており、中堅教諭等研修として、資質向上研修を前期、後期に分けて行う予定です。それ以外の部分につきましては、県に委託して実施する予定です。本年度につきましては、中核市担当として、指導主事を1名増員しております。現在は、運営マニュアル等の作成を行っており、今秋には校長会等で報告ができるように動いているところです。

執行機関 人員に関して補足させていただきます。人員につきましては、中核市移行を見据えて、平成30年度と令和元年度、指導主事がそれぞれ1名、合計2名増員になっております。また、中核市が始まる令和2年度には、事務嘱託員を2名増員する予定になっております。

____委員 保護者会等に参加して感じていたこととして、先生は教えるプロなので、そちらについては安心ですが、広報の部分については得意ではない先生がおりまして、それをうまくやれるかたがいると、保護者に対してもよく伝わって、事前に協力体制に入ることができると思いました。広報の部分については研修に入れるのか、全部担任の先生がやるのは大変なので、それがもう少し得意なかたがフォローするシステムが可能なのかお伺いしたい。

執行機関 担任の先生の負担は、増やしたくはない状況です。広報については、本市の3名のICT支援員が、一生懸命にさまざまな事案で動いていますが、システムについては、まだ明確なものを作れていない現状があります。

委員長 まだまだ御意見はあるかと思いますが時間ですので、以上をもちまして議事を終了いたします。委員の皆様がたには、議事進行にあたり御協力を賜り、ありがとうございました。それでは、事務局に進行をお返しします。

執行機関 以上をもちまして、令和元年度第1回水戸市総合教育研究所運営委員会を終了いたします。本日は御多用中のところ御出席いただき、誠にありがとうございました。